

## 《 競 技 上 の 注 意 》

1. 競技は、(公財)日本ソフトテニス連盟現行の『ソフトテニスハンドブック』および大会要項、ならびに「東海総体申し合わせ事項」、「東海中学総合体育大会ソフトテニス競技大会における変更について(お願い)」に従って行う。
2. 試合進行及びコート割りについて
  - ① 団体戦・個人戦とも進行表に従って行うが、進行状況によってコート変更を行うことがある。
  - ② 団体戦においては、2回戦以降、複数面を用いて同時展開する。尚、複数面を用いた試合でもベンチ入りできる監督は1名とする。
3. オーダー票の提出(団体戦)
  - ① オーダー用紙の提出先は、本部棟とする。
  - ② 1回戦のオーダーは、8:30までに提出する。2回戦以降は対戦相手が決まり次第速やかに提出する。
4. 召 集
  - \* 選手召集場所は、団体戦・個人戦ともに本部棟東側。(第1試合のみ本部より指示された場所で行う)

(団体戦)  
第1試合はコート開放終了後すぐに、第2試合以降は放送の指示による。(連続して試合に入る場合は、次の試合までのインターバルを空けることもある。時間については放送の指示による。)

(個人戦)  
第1試合はコート開放終了後すぐに、第2試合以降は直前の試合終了時とする。(連続して試合に入る場合は、直前の試合終了後10分後に集合する。)
5. 入退場
  - ① 団体戦・個人戦ともに試合コートへの入退場は審判員の誘導に従って行う。
  - ② 採点票は審判が持っていくため、進行席に取りに来る必要はない。
  - ③ 荷物を持って入場し、ベースラインまで誘導された後ベンチに荷物を置いて整列すること。
6. マッチについて
  - ① マッチは7ゲームマッチを原則とする。試合球は、男子:アカエム、女子:ケンコーを使用する。
  - ② 団体戦については、1回戦は3試合とも行うことを原則とするが、2回戦以降は2点先取とする。複数面同時展開の場合、試合の順番にかかわらず、2点先取した段階で試合を終了する。
  - ③ 各試合のトスは、対戦ごとにコート上で行う。
  - ④ 試合前の乱打は行わない。
  - ⑤ 気象状況によっては、試合方式を変更する。詳細は「東海中学総合体育大会ソフトテニス競技大会における変更について(平成30年7月25日付)」を参照のこと。
7. ベンチについて
  - ① ベンチは番号の小さいチーム・ペアが審判台から見て左側とする。
  - ② ベンチには登録選手の他は監督又は登録されている外部指導者1名が入る。(団体戦)
  - ③ 個人戦において、同一校が同時に複数のコートで試合を行う場合は、監督代理(同一校教員、外部指導者)がベンチ入りしてもよい。
  - ④ 個人戦において、隣接コートで試合が行われる場合は、選手が監督のもとにチェンジサイズ及びファイナルゲーム前の時に行くことは認められる。
  - ⑤ 一度コートを離れた監督は再びそのコートのベンチに戻ることはできない。また、試合途中の監督の交代もできない。
  - ⑥ ベンチに座って応援すること。監督がベンチから立ち上がるとイエローカードの対象となる。
8. その他(マナーを含む)
  - ① ルールとマナーを遵守して試合に臨むこと。
  - ② 認められた時間以外のアドバイスは、イエローカードの対象となる。
  - ③ 選手の服装は、シャツの袖をまくったり裾を出したりしてプレーしないこと。
  - ④ 相手に対して拳を上げたり、ネットの近くに詰め寄って威嚇したりするような行為や、相手が不快になるような言動はしないこと。
  - ⑤ 応援旗や部旗などの掲出については、本部に申請を行なった上で、本部の指示に従って掲げる。
  - ⑥ 指定されたコート以外でのボールを使つての練習は禁止する。